

世界農業遺産を歩く旅

国東半島^{みねみち}峯道ロングトレイル 11月30日オープン

国東半島峯道ロングトレイルは、国東半島で古くから行われてきた六郷満山^{みねいりぎょう}峯入行のコースを基本とし、それにトレッキングやウォーキングの醍醐味を味わうことのできる登山道や遊歩道を追加するなどの工夫を加え、

楽しく、そして心地よく歩けるトレイルとして再構成したものです。国東市が平成23年度から実施している雇用創出セミナー「九州初！ロングトレイルコースを作ろう」に参加していた有志が中心となってコースの整備を進め、今年2月、日本ロングトレイル協議会が公認コースに認定しました。

コースは豊後高田市の熊野磨崖仏から、国東市の両子寺まで至る総延長約134キロメートル（10区間）で、今回オープンするのはそのうちの2区間。重要文化的景観に選定された田染荘やしいたけ生産の原木クヌギ林など、世界農業遺産に認定された国東半島の自然・歴史・文化の魅力が存分に詰まったコースとなっており、今後も整備が進められる予定です。

ロングトレイルオープンの記念イベントとして、**トレイルコースを1～3日間で巡るツアー**（有料：食事・宿泊・ガイド付）や、**1日ウォーク**（有料：昼食・ガイド付）が開催されます。詳しくは商工観光課までお問い合わせください。
申込期限：11月14日（木）



問い合わせ 商工観光課 ☎ 0978 - 72 - 5168

福岡天神で「国東半島フェア」を開催しました

国東市では地元事業者の商品の販路拡大・開拓を図るため、産品支援事業を実施しています。その一環として10月15日～22日、福岡市天神の岩田屋本店で「大分国東半島フェア」を開催し、しいたけや青果、農林水産加工品等、地域の特産品や商品を販売。同時に、世界農業遺産に認定された国東半島の旬な味覚や自然の恵みを生かした食材や観光情報等を、福岡県の消費者にアピールしました。



さ吉くん、日本の空を飛ぶ！？

ソラシドエア機と提携 世界農業遺産の里 国東市をPR
12月初旬就航

大分の空の玄関である大分空港を有している国東市は、ソラシドエア（スカイネットアジア航空株式会社）の航空機を活用した地域振興事業「空恋プロジェクト」に県内で初めて取り組みます。機体後部の両側に国東市マスコットキャラクター「さ吉くん」をデザインしたシールを貼り、機内では観光情報などを掲載した独自の機内誌を無料配布するほか、客室乗務員のエプロンや座席のヘッドレストカバーにもオリジナルデザインを施す予定です。

12月初旬の就航を予定しており、大分ー東京線をはじめとする8路線を1年間運航し、「世界農業遺産の里 国東市」をアピールします。



▲記者会見したスカイネットアジア航空の町田修常務取締役（左）と三河市長（10月15日・国東市役所）



▲現在「くまモンGO!」（熊本県）など6機が大分空港路線などに運航している